



# 週報宇佐



RI会長  
K. R. ラビンドラン  
(コロンボRC・スリランカ)



第2720地区ガバナー  
野田 三郎  
(熊本南RC)



宇佐ロータリークラブ会長  
幡手 一義



孔雀文馨



陵王面

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19  
トキハインダストリー長洲店2F  
TEL (0978) 38-1112

会長 幡手 一義  
幹事 住本 憲彦  
編集 是永 潤一

3月は水と衛生月間

## \*本日のプログラム\* (3月10日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 廣瀬辰彦会長エレクト「PETS報告」
6. 出席報告

## \*3月のプログラム予定\*

- 3日 内部卓話 和田久継会員
- 10日 廣瀬辰彦会長エレクト「PETS報告」
- 17日 内部卓話 山上明宣会員
- 24日 内部卓話 竹田 豊会員
- 31日 内部卓話 岩井正久50周年実行委員長

## 第2389回例会 平成28年 3月 3日 の記録

開会点鐘

- 🎵 ソング 君が代、奉仕の理想
- 🎤 ゲスト 大森美津穂さん（柳ヶ浦高校インターアクトクラブ会長）、大谷 綾先生（同顧問）
- 🎤 ビジター 田染 晃氏（豊後高田RC）

### 会長の時間

幡手 一義 会長

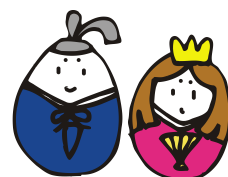
皆さんこんにちは。

3月3日はひな祭りですね。よっかいち「ひな祭り」は2月27日にありました。3月5日・6日は中津城人間ひな飾りがあり、市内の新婚さんが登壇するそうです。

3月3日は「耳の日」でもあります。国民生活センターは、耳掃除中に怪我をした事故が昨年末までの約5年間に、178件寄せられたとして注意を呼びかけています。私の友人は夜に耳の中が痒くなって、寝ぼけたま

ま指を入れて急に出したら、鼓膜が破れたそうです。それから奥さんが膝枕で旦那さんの耳掃除をしている時に、3才の子供が上に乗って来て、鼓膜が破れたそうです。私は耳かきで手前だけを耳掃除しています。綿棒では耳アカを奥に押し込んでしまうそうです。

皆さん耳掃除に注意して下さい。



USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内  
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

## 幹事報告

住本 憲彦 幹事

### 1. 来信

- 1) ロータリーの友 2016年3月号 ; 配布
- 2) ガバナー月信 3月号 ; 印刷配布
- 3) 地区より「米山記念奨学生 世話クラブ説明会と  
カウンセラーオリエンテーションの案内」  
4/9(土) 13:30～ TKPガーデンシティ熊本にて
- 4) 次年度地区研修委員会より「次年度会長へア  
ンケートのお願い」
- 5) 熊本菊南RC「創立30周年記念式典の案内」  
6/4(土) 式典15:00～、祝宴17:40～19:30  
菊南温泉ユウベルホテルにて

### 2. 例会変更

大分臨海RC、別府RC、別府東RC、別府中央RC、  
別府北RC、湯布院RC、津久見RC

### 3. 週報受理 大分キャピタルRC、津久見RC

### 4. 理事会報告 なし

### 5. お知らせ

- 1) 出欠回覧 ①社会奉仕委員会(3/10) ②IM(4/2)  
①宇土RC30周年(5/7) ②熊本菊南RC30周年(6/4)

- 2) 口座振替(2/25実施分)の領収証を配布

### 6. 欠席連絡 新開洋一会員

### 7. 本日の当番 末宗為十会員、住本憲彦会員

## 委員会報告

### ◎次年度幹事

末宗為十会員

2016年度米山奨学生の世話クラブ引き受けを、次年度理事会にて承認しました。(期間：4月1日～3月31日)

カウンセラーは、藤本博和会員、石部幸二会員の2名にお願いし快くご承諾いただきました。

奨学生の氏名等は本日の幹事報告に記載の通りです。ご協力よろしくお願ひします。

### ◎社会奉仕

川端克弥委員長

桜の開花予想(3/26～3/31)に向けて、  
河川敷とフラワーロードの整備をします。

この件と図書寄贈の件を合わせて協議  
する為、3/10(木)18:30～翔山にて、社会奉仕委員会  
を開催します。多数の参加をよろしくお願ひします。



### ◎青少年奉仕

辛島光司委員長

①本日インターアクトクラブの卒業式を  
行います。

②3/6(日)はちまんの郷宇佐三和酒類ス  
ポーツセンターに於いて、インターアクトクラブが  
「第11回生き生きジュニアふうせんバレーボール大  
会」に出場します。



## 今月のお祝い

### 本人誕生日

本庄伸子会員：年女です。さるです。

### 配偶者誕生日

小野田義文会員：お祝いありがとうございます。

末宗為十会員：妻美智子の誕生日ありがとうございます。  
ます。

津々良洋一会員：妻の誕生日お祝いありがとうございます。  
います。

宮丸龍昭会員：花束ありがとうございます。

### 結婚記念日

藤林鋭司会員：来る3/8は37回目の結婚記念日です。  
お祝いありがとうございます。



おめでとうございます。

# 柳ヶ浦高校 インターアクトクラブ 卒業式

~~~~~ 卒業生 2名 ~~~~~

大森美津穂さん(会長)、山下綾香さん(本日欠席)

◇ 進行 齊藤順一青少年奉仕副委員長

◇ 幡手会長より 記念品贈呈と激励の言葉



◇ 顧問 大谷 綾先生より

お礼の言葉



◇ 佐々木前年度幹事より サプライズメッセージ

◇ 大森美津穂さんより

今日は私の為に卒業式を開いて  
頂きありがとうございます。



3年間インターアクトクラブで様々なボランティア活動に参加し、多くのことを学んだ思い出深い部活動となりました。今後は専門課程に進学します。この経験を活かして、看護師として役立てるよう学んでいきたいと思っています。

## スマイルカード

松永 忠昭 委員長

幡手一義会長：インターアクトの大森部長、卒業おめでとうございます。和田会員本日は卓話宜しくお願いします。

和田久継会員：本日卓話をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

藤久保茂己会員：本日は、本校インターアクト部員の卒業のお祝いありがとうございます。今後共よろしくお願いたします。

廣瀬辰彦会員：和田さん卓話よろしくお願します。

佐藤憲三郎会員：和田会員卓話楽しみにしております。

藤林鋭司会員：和田会員ステキなお話聞かせて下さい。

末宗為十会員：柳高インターアクト生、卒業おめでとうございます。和田会員卓話よろしくお願します。

石部幸二会員：和田会員の卓話楽しみにしています。

藤本博和会員：和田さん卓話よろしくお願します。楽しませて頂きます。

是永潤一会員：和田さん卓話楽しみに聞かせていただきます。

岩井正久会員：職業奉仕の為早退します。

津々良洋一会員：和田会員の卓話楽しみですが、最後まで聞けそうにありません。

😊ニコニコ累計

397,000円



## 内部卓話

### 「当社のあゆみ」 和田 久継会員

まずは、柳ヶ浦高校インターアクトクラブの2名のご卒業おめでとうございます。インターアクトでの出会いと経験を今後に生かして下さい。



本日は、3月3日の桃の節句ですが、私には娘がいまいませんので羨ましく感じております。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

#### ・はじめに

当社は58年目の営業年度となります。「100年企業」に向けて色んな事を構築していこうと考えています。私は63才になった今、昔の話をしなくてはいけない感情に駆られています。その歴史の中に大切な事がたくさんあるように思えるからです。ただ、時代の変化の中で「変えてはいけないもの」と「変えていくもの」を見極めなくてはなりません。

今日は、昭和33年（58年前）にタイムスリップして話を進めてまいります。

3年前に他界した私の父は昭和元年の生まれでしたので、創業年度は33才でした。私の33才の時を思い起こすと、第2製造工場の建築を任せられた年でした。父の生まれた年を基準にすれば、経過年度が分かりやすくなります。

#### ・三和酒類の創業（共同体の始まり）

昭和33年9月に3つの造り酒屋でスタートしました（のちに4社となる）。宇佐地域は穀倉地帯で特に米は酒造りの原料としてもっぱら日本酒が主流でした。当時宇佐地域の造り酒屋は30軒程あり、長洲地区が主導権を持っていました。そんな中、競争力をつける意味で4軒の共同体が力を合わせて立ち上がりました。

一般的には共同体とはあまり上手くいかないのが定説でありましたが、先代の協調による努力で、58年の歴史を今に刻んでおります。東北に4つの造り酒屋が協同して「一ノ蔵」という会社があります。続いているのはこの2社ぐらいしかありません。

当社の先代たちは、我を出さず、それぞれの良い所を認め合い、不得手の所を補い合う事で協調してきました。当社には役員室等の個室がありません。何か協議する時は大部屋に集まるというスタイルで情報の共有をしています。「公平」は最も大切な定義です。

現在の本社の所在地は山本ですが、元々は昭和40年代に副業としていたミカン園の土地でした。もしその土地がなければ、今の会社もなかったかもしれません。その時は上手くいかなかったことも、将来それが良い方向に向くこともあると思います。その時々的一生懸命やったことは決して無駄にはならないと先代が言っておりました。

#### ・家業から企業へ

物流が発達し遠くから大手銘柄の日本酒がどんどん入ってくるようになった昭和40年代、日本酒のシェアが益々脅かされていく中で、昭和49年にワインを発売し、昭和53年に焼酎（名前の募集）を始めました。私も含めた2代目が帰ってきたのが焼酎を始める2年くらい前のことです。そんな中で麦焼酎「いいちこ」は生まれ、昭和54年に発売しました。

家業から企業へ変換していったのもこの時期です。ワインや焼酎という新しいことを始めるにあたり、4つの造り酒屋は先祖代々の暖簾であるそれぞれの酒造免許を返上し、昭和47年に「企業合同」しました。先代たちの大きな決断であったと思います。

その後も色々な出来事がありましたが、現在の会社の形がある程度でき、企業として進み始めたのが昭和60年です。

時間ですので、続きは次回に第2部としてお話しします。

## 出席報告

本庄 伸子 委員長

第2389回（3月3日）

|         |               |
|---------|---------------|
| 会 員 総 数 | 32名           |
| （内出席免除） | 0名            |
| 出 席 数   | 30名           |
| （内事前MU） | 0名            |
| 欠 席 数   | 2名            |
| 出 席 率   | <b>93.75%</b> |

☐欠席者 新開洋一会員、御幡辰也会員

#### ※出席率の更正

◎2/25の出席率 93.75%→**96.88%**に更正

☐事後MU 石部幸二会員（宇佐2001RC）

◎2/18の出席率 96.88%→**100%**に更正

☐事後MU 斉藤順一会員（宇佐2001RC）